

第88回 全日本自転車競技選手権大会 トラック・レース

実施要項 ver.20190829

- 主催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 協力 日本競輪選手養成所 静岡県 一般社団法人静岡県自転車競技連盟 2
- 後援 公益財団法人 JKA 3
- 期日 2019年9月14日(土)~16日(月•祝) 4
- JKA250(周長 250m·屋内·木製走路) 静岡県伊豆市大野 1827 5 会場
- オフィシャルトレーニング 6 日程 9月 13日(金) РМ 16:00 ~ 17:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布

14日(土) 9:00 ~ 18:00(予定) 競技

17:00 ~ 17:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(2,3 日目参加者対象)

15日(日) 9:00 ~ 18:00(予定) 競技

> 17:00 ~ 17:30 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(3日目参加者対象)

9:00 ~ 17:00(予定) 競技 16 日(月·祝)

競技終了後 閉会式

- 競技規則 2019 年度版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
- 8 実施種目·標準人数·参加標準記録

	(1)男子エリート:	1	1km タイム・トライアル	(METT)	16 名	1 分 04 秒 500 以内			
		2	スプリント	(MESP)	16 名	10 秒 500 以内			
		3	4km 個人パーシュート	(MEIP)	12 名	4 分 40 秒 000(3km:3 分 35 秒 000)以内			
		4	30km ポイント・レース	(MEPR)	24 名				
		(5)	15km スクラッチ	(MESH)	24 名				
		6	ケイリン	(MEKE)	24 名				
		7	40 km マディソン	(MEMA)	16 組(32 名)				
		8	4km チーム・パーシュート	(METP)	8 チーム				
		9	チーム・スプリント	(METS)	8 チーム				
METP は 6 名、METS は 5 名まで申込むことができる。									
	(2)女子エリート:	1	500m タイム・トライアル	(WETT)	12 名	38 秒 000 以内			

(2)女子エリート:	1	500m タイム・トライアル	(WETT)	12 名	38 秒 000 以内
	2	スプリント	(WESP)	12 名	12 秒 300 以内
	3	3km 個人パーシュート	(WEIP)	12 名	3 分 50 秒 000(2km:2 分 40 秒 000)以内
		201~ ピルトリーフ	(MEDD)	20 A	

20km ポイント・レース (WEPR) 20 名 (5) 10km スクラッチ (WESH) 16 名 6 ケイリン (WEKE) 21 名 20km マディソン 7 (WEMA) 10組(20名) 4km チーム・パーシュート (WETP) 8 チーム チーム・スプリント 8 チーム (WETS) FETP は 6 名、FETS は 4 名まで申込むことができる。

(3) 男子ジュニア: ① 1km タイム・トライアル 1分07秒200以内 (MJTT) 12 名 2 スプリント (MJSP) 12 名 11 秒 200 以内 3分36秒000以内

3km 個人パーシュート 3 (MJIP) 8名 15km ポイント・レース **(4**) (MJPR) 24 名 10km スクラッチ (MJSH) 16 名 ケイリン (MJKE) 21 名

(4)女子ジュニア: ① 500m タイム・トライアル (WJTT) 12 名 39 秒 500 以内 13 秒 000 以内 (2) スプリント (WJSP) 12 名 2分45秒000以内

2km 個人パーシュート 3 (WJIP) 8名 10km ポイント・レース (WJPR) 16 名 **(5**) 7.5km スクラッチ (WJSH) 16 名 **6**) ケイリン (WJKE) 21 名

参加資格

(1)競技者: 2019 年度(公財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する

男女エリート 2001 年以前生れの者 男女ジュニア 2001,2002 年生れの者

全国都道府県対抗大会(男子・女子)トラック・レース

大会当日に監督者として立ち会う者を申込時に記名する。 (2)監督:

> 2019 年度有効な(公財)日本スポーツ協会公認資格(コーチ 1~4)、UCI 公認資格、JCF 登録者のいずれかであること。(公 財)日本スポーツ協会公認資格またはチームアテンダント資格を有していることが望ましい。

- 10 参加制限
 - (1)1名につき個人種目2種目に加え、団体種目1種目、ペア種目(マディソン)1種目の最大4種目まで申込みができる。
 - (2)申込基準
 - ① 昨年度の全日本選手権トラックレース(オムニアムも含む)から申込み締切日までの下記大会

トラック世界選手権大会、ジュニア・トラック世界選手権大会、UCIトラック・ワールドカップ 出場者 アジア選手権大会トラック競技およびアジア・ジュニア選手権大会トラック競技 出場者

UCI クラス 1 大会. 及びクラス 2 大会 各種目6位(チーム)まで 全日本選手権大会トラック・レース (オムニアムも含む) 各種目6位(チーム)まで 全日本プロ選手権大会トラック・レース 各種目 6位(チーム)まで 国民体育大会(成年・少年)トラック・レース 各種目 6位(チーム)まで

この事業は競輪の補助金を受けて実施するものです. http://hojo.keirin-autorace.or.jp/

KEIRIN

各種目6位(チーム)まで

JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ 全日本大学対抗選手権自転車競技大会(トラック) 全日本学生選手権自転車競技大会(トラック) 全国高等学校総合体育大会自転車競技(トラック) 全国 8 地域トラック競技大会 各種目6位(チーム)まで 各種目6位(チーム)まで 各種目6位(チーム)まで 各種目6位(チーム)まで 各種目6位(チーム)まで

及び

昨年度の全日本選手権トラック・レースから申込み締切日までのあいだに参加標準記録を上回るタイムを記録している者参加希望が標準人数を超えた場合、タイム及び成績を参考に選考絞り込みをすることがある ※参加標準記録に満たない者については15「申込推薦」をご検討ください

11 表彰

男女エリート: 第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位にメダル、賞状を授与する。

参加者が4名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス1とする。

男女ジュニア: 第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位にメダル、賞状を授与する。

参加者が4名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス1とする。

12 UCI ポイント他

国内選手権大会としての当大会には、UCI個人ランキングのために UCI規則 3.3.010 に従いポイントが与えられる。

13 参加申込

(1) 申込方法

エントリーサイト (https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html)を通じて申し込む。加盟団体推薦の場合も同様である。・個人種目とペア種目、団体種目はそれぞれ別のエントリー窓口を設ける。必要に応じて申し込むこと。

- ・チーム欄は所属チームまたは所属加盟団体とし、当日はそのユニフォームの着用とする。同一チームからマディソンに 2 チーム以上出場する場合は、明確に区別されたユニフォームを用意すること。
- ・団体種目・ペア種目へエントリーする際は個人種目とは異なる所属からの出場を認める。ただし所属する実態のあるチームまたは所属加盟団体に限る。
- (2) 申込期限 2019 年 9 月 3 日(火)
- (3) 申込確認 エントリーリストは後日 JCF ウェブサイトにて公表するので、各自でエントリー完了を確認すること。
- 14 参加料 個人種目 1 名につきエリート 10,000 円、ジュニア 7,000 円、団体種目 1 チーム 12,000 円。(手数料は含まず) エントリーサイトの指示に従い、出場選手確定後に支払手続を完了すること。
- 15 申込推薦
 - (1)学連、高体連、実業団、JPCA、都道府県自転車競技連盟からの推薦
 - ① 申込推薦基準にかかわらず特に成績優秀と認める若干名を推薦することができる。
 - (2)本連盟トラック委員会からの推薦
 - ① 本連盟強化方針に基づき申込推薦基準にかかわらず競技者を推薦することができる。
 - ※推薦された中から本連盟が選考し出場者を決定する。
 - ・推薦団体はエントリー時に推薦加盟団体欄へ団体名を入力すると同時に、推薦者をメールにて通知すること。
 - ・メールタイトル「2019 全日本トラック推薦」メール本文:推薦選手名と推薦選手登録番号を明記。
 - ・送付先メールアドレス gyomu@jcf.or.jp

16 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- (2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- (3) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (5) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (http://www.playtruejapan.org)にて確認すること。

17 その他

- (1) 2019年有効の登録証をライセンス・コントロール時に提出すること。
- (2) ライセンス・コントロールは、すべて競技前日の夕刻に実施する。競技当日は、ライセンス・コントロールを実施しないので競技日程に注意すること。
- (3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
- (5) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)
- (6) 健康保険証を持参すること。
- (7) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (8) 参加申込書に記載された個人情報は、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (9) 本大会における肖像権はJCFに帰属される。
- (10) タイム・テーブル、注意事項、実施要項の変更等はコミュニケとして必要に応じ随時JCFウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
- (11) 本大会はトラック強化指定選手選考の参考とされる。

